

保護者の皆様

多摩市立多摩第二小学校  
校長 吉田 正行

## 11月1日以降の新型コロナウイルス感染症への対応について

日ごとに寒気加わる季節となりましたが、保護者の皆様方におかれましては、日頃より新型コロナウイルス感染症対策及び本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

東京都が設定していた緊急事態宣言解除後の「リバウンド防止措置期間」が終了し、都内及び多摩市の新規感染者数が減少するなど、感染状況は改善傾向にあります。

こうした状況を踏まえ、多摩市では、これまで「レベル2」としていた地域の感染レベルを「レベル1」に引き下げるとともに、現行の対応を一部変更することになりました。

下記に変更点をお示ししますので、ご確認くださいようお願いいたします。

### 記

#### 1 現行からの変更内容

##### ①登校時の消毒・健康カードチェックの実施方法を見直します。

- 消毒を昇降口に入る前に行います。
- 下駄箱で上履きに履き替えた後に、健康観察カードのチェックを行います。
- サーモグラフィによる体温チェックは行いません。

##### ②机を廊下まで広げて給食を食べていた学級は、教室内で給食を食べます。ただし、黙食は継続します。

##### ③感染症対策を講じてもなおリスクが高い活動は、可能な限りの感染症対策を行った上で実施します。(調理実習等)

##### ④社会科見学等の校外学習は、移動手段や活動内容等について、感染リスクを踏まえ感染症対策を工夫した上で実施します。

#### 2 学校における感染症対策

※1以外の感染症対策については現状を維持しますが、冬期における感染症対策として以下のことを実施します。

- ①暖房と換気の併用をします。その際の室温低下による健康被害が生じないよう温かい服装を心がけるよう指導します。ご家庭でもセーターやトレーナーの着用、下着の重ね着等に対応するようお願いいたします。
- ②各教室に加湿器を常備し、適度な湿度を保つようにします。
- ③こまめな手洗いに加え、うがいを励行します。

〔裏面へ続く〕

## 2 ご家庭にご協力いただきたいこと

※これまでと同様ですが、冬期における新型コロナウイルス感染拡大防止、インフルエンザ等の感染拡大リスクの低減のため、改めてご確認ください。

- ①朝必ず検温し、健康観察をしてから登校させてください。
- ②児童本人が発熱している場合は、無理せず休ませてください。また、同居のご家族が発熱している場合も、児童を休ませてください。学校での健康観察の際、発熱等の風邪症状や咳、倦怠感等の症状が見られる場合は早退をお願いすることになります。急なお迎えが必要になりますので、ご承知おきください。
- ③マスクを必ず着用させてください。(ランドセルに予備を2つ入れてください。)
- ④こまめな手洗い・うがいを励行させてください。
- ⑤外出をする必要がある場合は、3密(密閉・密集・密接)を避け、少人数で混雑している場所や時間を避けて行動するようにしてください。(児童本人、同居のご家族ともに)
- ⑥同居のご家族が新型コロナウイルスに感染した、濃厚接触者になった、PCR検査を受けたときは、速やかに学校にご連絡をお願いします。その際、児童は休ませてください。

## 3 その他

- ①今後の感染状況や国・東京都の動向によっては、対応が強化される場合があります。その場合は、お便り、メール配信、ホームページ掲載等でお知らせします。こまめなチェックをお願いいたします。
- ②12歳以上のワクチン接種が進んできていることを踏まえ、ワクチン接種による差別やいじめが生じないよう指導を徹底します。

### 【問合せ先】

多摩市立多摩第二小学校

副校長 丸山 雅孝

電 話 042-375-7051